

グループダイナミクスワークショップ2008

集団精神療法はもちろん、グループカウンセリング、エンカウンターグループ、更には学級経営、企業運営、スポーツチーム運営もグループダイナミクスの積極的応用の上に成り立ちます。日本では、グループアプローチ、チームアプローチが盛んでありながら、何故かグループダイナミクスの専門ワークショップが、学会でも数多くの研修ワークショップでもプログラムに上がっているのを見たことがありません。実際に、グループダイナミクスの概念は勉強する機会はあるのかもしれませんが、実践レベルでの力動の捉え方、読み方、それ以上に介入の仕方にかかわる訓練を受ける機会は、皆無に等しいのかも知れません。それでは、少なくともグループの専門家とは公言できません。グループの潜在能力を知らずして、グループを生産的にすることは出来ません。何故なら、グループダイナミクスには生産性を上回る負の力動のパワーがあるからです。選手構成の変わらない野球チームやサッカーチームが監督の交代によって、まるでパワーの違うチームに変わることも分かるでしょう。グループやチームの潜在能力は、自然に出て来るものではありません。グループダイナミクスを生産的なものに変えて、初めて発揮されるようになるものです。

グループダイナミクスを経験していても、それを捉え、その波に乗り、降り、逆らい、棹を差し、そのうねりに介入してみる中で学ぶことが、グループの専門家には欠かせません。集団精神療法の最も基礎的な訓練であるグループダイナミクスのPAS流ワークショップを一般公開します。

講師： 小谷英文 (PAS心理教育研究所)

日程： 12月 13日(土) 10:00~17:00
14日(日) 09:00~13:30

会場： PAS心理教育研究所(右地図)

定員： 20名

参加費： 31,500円(消費税込)

添付の申込書に必要事項をご記入の上下記まで郵送またはFAXでお申込み下さい。追って詳細ご連絡いたします。



PAS心理教育研究所

〒153-0043 東京都目黒区東山2-5-19 ハイランドビル3F

電話&Fax 03-3791-1615

HP www.pas-ins.com

専門プログラム参加申込書

記入： 年 月 日

参加プログラム名	
フリガナ 氏名	男・女（ 歳）
連絡先	〒 TEL（ ） —
所属先	名称
	所属・職種 (学年)
	所在地
学歴	〒 (勤務年数 年) TEL（ ） —
職歴 / 心理臨床 実践歴	①出身大学・学部 ②最終学歴・取得学位・専攻 ①機関名 ②職種 ③仕事内容(対象・アプローチ) ④期間など (以前に当研究所のプログラムに参加なさった方は、変更・更新時のみお書き下さい)
心理臨床 学習歴 (スパー ヴァイジョン 教育分析 を含む)	①機関名 ②講師名 ③内容 ④期間 ⑤時間数など (以前に当研究所のプログラムに参加なさった方は、変更・更新時のみお書き下さい)